

第 35 回 飛騨市新型コロナウイルス対策本部会議（結果）

日 時：令和 2 年 4 月 13 日（月）8 時 30 分～

場 所：本庁舎 2 階 会議室

1. あいさつ

県からの「非常事態宣言」をうけて、先週末に市としての対応を発表した。ここからは、より具体的に市民のニーズを把握し、行っている政策に反映させていかなければならない。また、国や県の支援策が発表される中で、その支援策の中で漏れてしまっている方がいないかを確認し、市の支援策でカバーしなければならない。

富山県の感染拡大が非常に懸念される状況であることから、市内で感染者が発生する可能性はより高くなっているということを改めて認識し、各部においてはスピード感をもって対策の検討にあたること。

2. 新型コロナウイルスへの対応等について

[市民保健課]

- ・同報無線での注意喚起について、県の非常事態宣言を踏まえた内容に変更し、本日から放送を行う。
- ・事業所向け感染予防マニュアルに併せて、「新型コロナウイルス感染症対策として環境消毒を行う方法」として消毒方法に特化した案内を作成したため、さっそく周知を行う。
- ・市民病院専門医による対策全般に係る助言。医療機関が飽和状態になった際の対策についても、具体的に検討を進めてほしい。

[基盤整備部]

- ・新型コロナウイルス感染症の影響による市営住宅の入居希望への対応について、県における県営住宅入居制度等についても確認し、検討を進める。
- ・国道 41 号（富山県片掛地区）の通行止めについて、現在のところ復旧時期は未定とのこと。

[商工観光部]

- ・市内のスーパー等への聞き取り調査状況報告。
- ・高山市国府町宇津江の入浴施設「しぶきの湯 遊湯館」は 4 月 12 日（日）から 5 月 6 日（水）まで休館とのこと。

[農林部]

・宮川漁協による雑魚の放流について、釣り客の往来を鑑みて放流を見合わせるような情報も入っているため、引き続き情報収集にあたる。

[環境水道部]

・家庭ごみを捨てる際の感染防止対策の啓発のため、「ご家庭でのマスク等の捨て方」とした案内チラシを作成した。啓発を行うことで、家庭内及び収集業者への感染拡大防止を図る。

[市民福祉部]

・国から生活支援臨時給付金（仮称）事業についての4月9日現在の情報提供があった。具体的な実施方法などは検討中とのことであり、引き続き情報収集にあたる。

[総務部]

・市税等の納付猶予制度について、本日公式に発表を行う。

[企画部]

・先週末に発表した新型コロナウイルス感染症岐阜県の「非常事態宣言」に伴う「飛騨市の対応」と「感染防止対策」について、発表に際して内容を検討・精査した項目等の情報共有。
・市有施設における休館措置等について、今後も状況を鑑み各部の情報を集約して、随時内容を更新していく。

[教育委員会]

・学校利用者及び放課後児童クラブの利用状況報告。
・マスク手作り講座の開催について、開催場所の再検討を進めている。
・学校休校に伴った学習支援策や登校日の設定について、校長会を通じて検討を進める。

[宮川振興事務所]

・11日と12日の土日について、天候が良好であったこともあり、釣り客が多く見受けられた。

[河合振興事務所]

・県の非常事態宣言と市の対応について、各区長に電話にて説明をおこなった。

[飛騨県事務所]

・県内感染者発生状況の報告。
・体調不良を申し出ることなく入社してクラスターが発生した事例などの状況を鑑み、二次

感染を防ぐ意味でも、社会全体において体調不良を申し出やすい風潮づくりが必要である。

・飛騨地域の医療機関が都市部に比べて脆弱であることから、保健所及び各医療機関関係者にて、感染者発生時の病院受け入れ態勢についての協議を進めている。

3. 今後の方針について

○飲食店（テイクアウト・デリバリー等）への支援策の検討

・本日中に方針を固め、実施に向けた準備にあたる。

○釣り客への対応について

・感染防止対策の呼びかけを行いながら、釣り前後の行動にも注意を払うような注意喚起が行えるよう、検討する。

○生活支援臨時給付金（仮称）事業について

・国の補正予算成立後直ちに市の臨時会を召集して関連予算を上程できるよう、全力をあげて情報収集と準備にあたる。各部から関係事業所への聞き取り調査をする中で、現場にどのような不安やニーズがあり、状況が長期化する中で何が必要なのかを確実に把握すること。

4. その他

次回会議開催予定：令和2年4月15日（水）8時30分～